# 令和８年度　卒後教育モデルカリキュラム　実証講座一覧（案）

| No | コース | 講座名 | 研修会名 | 開催日 | 場所 | 担当 | 対象※ | 受講料 | 受講時間 （時間） | 内容 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 根拠に基づく個体獣医療／生産獣医療／馬獣医療 | 外科手技の基礎 | 令和８年度新任獣医師研修会　外科処置の基礎 | 10月8日 | 宮崎大学 | 佐藤　礼一郎<br>（宮崎大学） | 新人・新任獣医師 | 無料 | 6時間×1回 | 産業動物臨床に必要な基本的な考え方や手技について、講義と実習を通して学び直す。 |
| 2 | | 臨床繁殖の基礎 | 令和８年度新任獣医師研修会　牛の臨床繁殖 | 10月6日 | 宮崎大学 | 大澤　健司、北原　豪<br>（宮崎大学） | 新人・新任獣医師 | 無料 | 6時間×1回 | 牛の臨床繁殖学分野に必要な基本的な考え方や手技について、講義と実習を通して学び直す。 |
| 3 | | 周産期の管理 | 牛の分娩管理と新生子管理 | 10月15日 | 鹿児島大学 | 安藤貴朗<br>（鹿児島大学） | 新人・新任獣医師 | 無料 | 4.5時間×1回 | 牛の分娩時における管理方法と助産方法について、講義および実習により知識および技術を習得する。また、新生子管理についても同様に講義および実習を実施する。 |
| 4 | | 馬診療の基礎 | 個体識別、身体検査、採血、腹部聴診、直腸検査、鎮静、跛行診断 | 10月7日～９日 | 鹿児島大学 | 帆保誠二、山下紀幸、三角一浩、畠添孝<br>（鹿児島大学） | 新人・新任獣医師 | 無料 | 4時間×1回<br>7時間×1回<br>3時間×1回 | 馬の個体識別、身体検査、採血、腹部聴診、直腸検査、鎮静、跛行診断を中心に、馬診療の基礎を修得する。 |
| 5 | 根拠に基づく個体獣医療 | 外科手技の応用 | 蹄病のキホンの「キ」 | 2027年<br>1月12日 | 宮崎大学 | 村上　高志<br>（北海道農業共済組合） | 獣医師<br>（中堅以上） | 無料 | 4時間×1回 | 蹄刀の研ぎ方と動物・削蹄者双方に安全な保定について学ぶ。 |
| 6 | | 診断・治療・予防学 | 牛疾病の診断における超音波検査の利用 | 11月27日 | 鹿児島大学 | 安藤貴朗、叶有斗<br>（鹿児島大学、鹿児島県農業共済組合） | 獣医師<br>（中堅以上） | 無料 | 6時間×1回 | 日常的に行われている牛の呼吸器および臍帯関連疾患の診断に対する超音波検査の利用法について、講義および実習を通して技術の習得を目指す。 |
| 7 | | | 病理研修会Ⅰ | 7月15日 | 宮崎大学 | 平井卓也、福家直幸<br>（宮崎大学） | 獣医師<br>（中堅以上）<br>※一般参加募集なし | 無料 | 6時間×1回 | 提出症例に関して、病理所見および診断の妥当性について議論する。また、病理標本の作成方法のコツやポイントを学習する。 |
| 8 | | | 病理研修会Ⅱ | 9月28日 | 宮崎大学 | 平井卓也、福家直幸<br>（宮崎大学） | 獣医師<br>（中堅以上）<br>※一般参加募集なし | 無料 | 6時間×1回 | 提出症例に関して、病理所見および診断の妥当性について議論する。また、病理標本の作成方法のコツやポイントを学習する。 |
| 9 | | | 病理研修会Ⅲ | 11月予定 | 宮崎大学 | 平井卓也、福家直幸<br>（宮崎大学） | 獣医師<br>（中堅以上）<br>※一般参加募集なし | 無料 | 6時間×1回 | 提出症例に関して、病理所見および診断の妥当性について議論する。また、病理標本の作成方法のコツやポイントを学習する。 |
| 10 | | | 病理研修会Ⅳ | 未定 | 宮崎大学 | 未定 | 獣医師（中堅以上）<br>※一般参加募集なし | 無料 | 6時間×1回 | 提出症例に関して、病理所見および診断の妥当性について議論する。また、病理標本の作成方法のコツやポイントを学習する。 |
| 11 | | 臨床繁殖の応用（生殖工学を含む） | ウシの体外受精胚を学ぶ | 2027年<br>2月19日 | 宮崎大学 | 平田　統一<br>（岩手大学） | 獣医師<br>（中堅以上） | 無料 | 7.5時間×1回 | 畜産農家の生産力強化、収益向上のための技術（体外受精卵の作出に必要な技術）について、現場で実践するための必要な知識、基本的な手技の修得を目指す。 |
| 12 | 生産獣医療 | 代謝プロファイルテスト（乳用牛） | アニマルウェルフェアに基づいた乳牛群管理 | 2027年<br>1月26日 | 宮崎大学 | 岡田　啓司<br>（岩手大学、(同)ファームアニマルケアセンター） | 獣医師<br>（中堅以上） | 無料 | 6時間×1回 | アニマルウェルフェアに基づいた栄養診断、護蹄管理、牛のハンドリングと保定を学び、牛に苦痛を与えない乳牛群管理法を学ぶ。 |
| 13 | | 代謝プロファイルテスト（肉用牛） | これからの飼養衛生管理で知っておきたい肉用牛エトセトラ | 9月15日 | 宮崎大学<br>オンライン | 芳賀　聡<br>（東北大学） | 獣医師<br>（中堅以上） | 無料 | 3時間×1回 | 地球温暖化対策としての家畜由来メタン排出問題、輸入飼料価格の高騰に対応した放牧管理技術、衛生害虫を介した牛白血病（BLV）対策など、これからの肉用牛飼養衛生管理に必要な最新知識と技術を学習・習得する。 |
| 14 | | 産業動物伝染病の防疫学 | 疫学調査の基礎と応用 | 12月予定 | 鹿児島大学 | 関口 敏、伊藤聡<br>（宮崎大学、鹿児島大学SKLV） | 新人・新任獣医師 | 無料 | 5時間×1回 | 疫学調査手法について学び、データを用いてデータの「見方・見せ方・比べ方」を座学と演習で体験し、日々の疑問に対する理解を疫学を通して深める。 |
| 15 | 馬獣医療 | 馬診療の応用 | 呼吸器疾患、内視鏡検査、腱疾患、エコー検査、X線検査、繁殖 | 12月15日～17日 | 鹿児島大学 | 帆保誠二、山下紀幸、三角一浩、畠添孝<br>（鹿児島大学） | 獣医師<br>（中堅以上） | 無料 | 3日間で合計14時間<br>（4時間、7時間、3時間） | 馬の内科疾患及び外科疾患を中心に学び、内視鏡検査、エコー検査、X線検査について技術を修得する。 |

※対象　新人：就業から5年未満　　中堅：就業から5年以上